

⑥7 J 2025年度 地理

問題冊子（1～13ページ）

注意事項

- (1) 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見ないこと。
- (2) 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に申し出ること。
- (3) 解答は別に配付する解答用紙の該当欄に正しく記入すること。ただし、解答に関係のない語句・記号・落書き等は解答用紙に書かないこと。
- (4) 解答用紙上部に印刷してある受験系統コード、受験番号、氏名(カタカナ)を確認し、氏名欄に氏名(漢字)を記入すること。もし、印刷に間違いがあった場合は、手を挙げて監督者に申し出ること。

〔解答用紙記入例（選択式の場合）〕

例 1. 〔語群〕が二桁で (1) 大阪 (2) 佐賀 (3) 長崎 (4) 東京 とある場合

問 X	A		B		C	
	16	17	18	19	20	21
	/	2	/	4	/	/

Aの解答が佐賀の場合 → 17番目
Bの解答が東京の場合 → 19番目
Cの解答が大阪の場合 → 21番目

例 2. 〔語群〕が一桁で (1) 大学 (2) 中学校 (3) 高校 (4) 小学校 とある場合

問 X	a	b	c
	51	52	53
	/	4	2

aの解答が大学の場合 → 51番目
bの解答が小学校の場合 → 52番目
cの解答が中学校の場合 → 53番目

〔一〕 次の文章を読み、〔問Ⅰ〕～〔問ⅩⅤ〕に答えなさい。

ヨーロッパの重工業の中心は、かつてドイツやフランスの内陸部にあった。すなわち、ルール炭田や(ア)鉄山などの原料産地である。ドイツのドルトムントやエッセンなどの工業都市はこの炭田を基盤として立地した。^(a)また、フランス北部には、メスやナンシーなどの工業都市が立地した。フランス第二の都市である(イ)とその周辺に位置するフォス湾沿岸の工業地域では、輸入原料を利用した石油化学工業や鉄鋼業が盛んである。ドーヴァー海峡に臨むベルギーとの国境地帯に位置する港湾都市も同様の工業立地を示している。^(b)

イギリスの重工業も早い段階で内陸の A 地方に立地し、かつてそこは「ブラックカントリー(黒郷)」とも呼ばれた。この工業地域の中心都市である(ウ)では、現在、先端技術産業の立地も進んでいる。同国においては、1960年代以降の北海油田の発見・開発が臨海部への工業立地を促した。^(c)

他方、イタリアの工業化は、ミラノ・トリノ・(エ)の三角地帯を中心とする北部で早く、南部の工業化は遅れていた。しかし、第二次世界大戦後、南部開発の拠点としてイタリア半島南部の港湾都市(オ)に鉄鋼コンビナートが建設された。近年では、北部にも南部にも位置づけられない「サードイタリー(第3のイタリア)」^(d)と呼ばれる地域の工業化が注目されている。この地域では、皮革・繊維・宝飾品などの分野において、高い技術によるデザイン性を追求した高級品の生産に特徴がみられる。

新大陸のアメリカ合衆国においては、かつて工業の重心は(カ)や五大湖沿岸地域^(e)にあった。これらの古い工業地域が位置する地帯は、スノーベルトやフロストベルトの名で呼ばれてきた。しかしながら、1970年代以降は、新しい工業地帯であるサンベルトに工業の重心を移動させてきた。この地帯には、シリコンバレーや(キ)、エレクトロニクスベルトなどの先端技術産業の集積地が数多く形成されている。

また、ブラジルにおいては、鉄鉱石やアルミニウムの原料となる B などの豊富な鉄産資源を背景に工業化の進展が著しい。ブラジル高原南東部の(ク)鉄山から得られる原料を利用した、日本とブラジルの合弁事業であるウ

※「鉄産資源」であるべきところが「鉄産資源」となっているが、解答例は「鉄産資源」とした場合で掲載している。

ジミナス製鉄所の建設は1950年代後半のことであった。この製鉄所が立地するイパチंगाやその西方の大都市(ケ)なども含めて、ブラジルの南東部は重工業の集積地帯となっている。

〔問Ⅰ〕 文章中の A ・ B に最も適切な字句を〔解答B欄〕に正確に記しなさい。

〔問Ⅱ〕 文章中の下線部(a)について、この工業地域を代表するヨーロッパ有数の河港を有する都市を下から選び、〔解答A欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|------------|-------------|
| (1) ハノーファー | (2) デュースブルク |
| (3) ドレスデン | (4) ハンブルク |

〔問Ⅲ〕 文章中の下線部(b)について、第二次世界大戦後、輸入鉄鉱石を利用した臨海型の製鉄所がつくられた都市を下から選び、〔解答A欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|-----------|-----------|
| (1) ルアーブル | (2) ボルドー |
| (3) ナント | (4) ダンケルク |

〔問Ⅳ〕 文章中の下線部(c)について、ティーズ川河口に位置し、エコフィスク油田からパイプラインが伸びる北海沿岸部にある重工業都市を下から選び、〔解答A欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|-------------|------------|
| (1) ミドルズブラ | (2) アバディーン |
| (3) サウサンプトン | (4) プリマス |

〔問Ⅴ〕 文章中の下線部(d)について、この地域の中心に位置する都市を下から選び、〔解答A欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|-----------|-----------|
| (1) トリエステ | (2) ボローニャ |
| (3) コモ | (4) ナポリ |

〔問Ⅵ〕 文章中の下線部(e)について、北岸を中心に五大湖沿岸地域の多くにみられる気候を下から選び、〔解答A欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|---------|--------|
| (1) Dw | (2) Df |
| (3) Cfb | (4) Cw |

〔問Ⅶ〕 文章中の(ア)に該当する鉄山名を下から選び、〔解答A欄〕に番号で答えなさい(ただし、現在は産出していない)。

- | | |
|-------------|----------|
| (1) ロレーヌ | (2) キルナ |
| (3) クリヴィーリフ | (4) クルスク |

〔問Ⅷ〕 文章中の(イ)に該当する都市名を下から選び、〔解答A欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|------------|-------------|
| (1) トゥールーズ | (2) リヨン |
| (3) マルセイユ | (4) ストラスブール |

〔問Ⅸ〕 文章中の(ウ)に該当する都市名を下から選び、〔解答A欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|-------------|------------|
| (1) マンチェスター | (2) リーズ |
| (3) グラスゴー | (4) バーミンガム |

〔問Ⅹ〕 文章中の(エ)に該当する都市名を下から選び、〔解答A欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|-----------|------------|
| (1) ピサ | (2) ヴェネツィア |
| (3) ジェノヴァ | (4) フィレンツェ |

〔問Ⅺ〕 文章中の(オ)に該当する都市名を下から選び、〔解答A欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|----------|----------|
| (1) パレルモ | (2) タラント |
| (3) メッシナ | (4) カリヤリ |

〔問Ⅻ〕 文章中の(カ)に該当する伝統的な工業地域を下から選び,〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|---------|--------------|
| (1) 北東部 | (2) 西 部 |
| (3) 南 部 | (4) メキシコ湾岸地域 |

〔問Ⅼ〕 文章中の(キ)に該当する先端技術産業の集積地名を下から選び,〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|-------------------|--------------|
| (1) シリコンフォレスト | (2) シリコンプレーン |
| (3) エレクトロニクスハイウェー | (4) シリコングレン |

〔問Ⅽ〕 文章中の(ク)に該当する鉄山名を下から選び,〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|-----------|------------|
| (1) イタビラ | (2) セロポリバル |
| (3) カラジャス | (4) マルコナ |

〔問Ⅾ〕 文章中の(ケ)に該当する都市名を下から選び,〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|------------|-------------|
| (1) サルヴァドル | (2) ベレン |
| (3) マナオス | (4) ペロオリゾンテ |

〔二〕 次の文章を読み、〔問Ⅰ〕～〔問Ⅻ〕に答えなさい。

人々が一定の範囲に集まり社会生活を送っている空間を集落という。集落は、農林水産業に従事する人々が多い「村落」と、商工業やサービス業に従事する人々が多い「都市」とに大別される。

村落の形態や立地は、自然条件や社会条件の影響を受けて多様である。複数の家屋が集中する集村の例として、たとえば、中世の地中海沿岸で丘陵や崖の上に^(a)発達したものや、日本の河川や海沿いでは、^(b)後背湿地ではなく、自然堤防や浜堤の上に発達したものがある。さらに、道路沿いに発達した路村や、教会や広場を取り囲んで発達する円村もある。一方で、本州以南の一部の平野や明治時代後半^(c)以降の北海道、そしてタウンシップ制が導入された北アメリカなどでは、家屋が1戸ずつ分散した散村が発達している。富山県砺波平野や島根県出雲平野などの散村では、家屋の敷地内に屋敷林^(d)もみられる。

道路沿いに家屋が立ち並んでいても、そこに住む人々の多くが農地をほとんどもたず、道路を往来する人々に対するサービスによって生計を立てていれば、都市の一形態とみなすこともできる。たとえば日本では、寺院への参詣路に発達した門前町や、主要な街道沿いに宿泊施設が集積した A がある。

世界各地においても、都市の成り立ちに際して基盤となった機能はさまざまである。それらは、鉱業や工業を中心とした生産都市や商業や交通を中心とした交易都市のほか、政治^(e)、宗教、学術、観光・保養^(f)などの機能を中心とした消費都市に分けることができる。

ただし、実際の都市では単一の機能に特化することは少なく、発展によって複数の機能を併せもち、しばしば都市内部に特定の機能が分化する。都心には、官公庁や大企業のオフィス、百貨店が集まる^(g) B が形成される。その周辺には、卸売・小売業、工業、住宅のように類似した特色をもつ地区が分布する。^(h)さらに、モータリゼーションの進展にともなって市街地が広域に拡大すると、郊外の高級住宅地にも B に匹敵するような機能をもつ副都心が形成されることもある。

人口が多く多様な人々が暮らす都市では、あらゆる問題も発生する。発展途上

国においては、都市人口の割合の急速な増加により、社会基盤(インフラストラクチャー)の整備が追いつかないうえ、⁽ⁱ⁾大気汚染や水質汚濁といった環境問題も^(j)深刻化している。また、不安定な職業で生活を支えている人も多く、生活苦から犯罪に手を染めてしまうケースもみられる。

一方、先進国においては、都心に隣接した地域を中心に建物の老朽化や生活環境の悪化などの問題が発生し、その改善を図るために再開発が行われたが、^(k)再開発の^(l)かげで新たな問題も発生している。また、都市内部での交通渋滞や排ガスによる大気汚染を緩和するために、都市郊外から内部への自家用車の乗り入れを規制し、公共交通に乗り換えてもらう C という仕組みがヨーロッパを中心に運用されている。

〔問Ⅰ〕 文章中の A ～ C に最も適切な字句を〔解答B欄〕に正確に記しなさい(同一記号の箇所は同一解答)。

〔問Ⅱ〕 文章中の下線部(a)に関して、その理由として最も適当なものを下の〔問Ⅱ〕～〔問Ⅳ〕共通選択肢から選び、〔解答A欄〕に番号で答えなさい。

〔問Ⅲ〕 文章中の下線部(b)に関して、その理由として最も適当なものを下の〔問Ⅱ〕～〔問Ⅳ〕共通選択肢から選び、〔解答A欄〕に番号で答えなさい。

〔問Ⅳ〕 文章中の下線部(c)に関して、その理由として最も適当なものを下の〔問Ⅱ〕～〔問Ⅳ〕共通選択肢から選び、〔解答A欄〕に番号で答えなさい。

〔問Ⅱ〕～〔問Ⅳ〕共通選択肢

- | | |
|-------------------|------------------|
| (1) 外敵からの防御や疫病の予防 | (2) 農地の開拓や経営の利便性 |
| (3) 生活や生業に必要な水の確保 | (4) 交通や交易の利便性 |
| (5) 良好な日当たりの確保 | (6) 水害からの回避 |
| (7) 地価の低廉さ | (8) 強風からの回避 |

〔問Ⅴ〕 文章中の下線部(d)の役割として、**適当ではないものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。**

- | | |
|---------------|-----------------|
| (1) 強風や雪を防ぐ。 | (2) 落葉を堆肥にする。 |
| (3) 焼畑農業に活かす。 | (4) 土地の境界を区分する。 |

〔問Ⅵ〕 文章中の下線部(e)に関して、**政治的機能が卓越した都市として、適当ではないものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。**

- | | |
|----------------|-------------|
| (1) キャンベラ | (2) ブラジリア |
| (3) ワシントン D.C. | (4) ハイデルベルク |

〔問Ⅶ〕 文章中の下線部(f)に関して、**特に観光を中心とする都市における現象として適当ではないものを下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。**

- (1) 言語や文化の違いに配慮した観光客の受け入れ体制が整備される。
- (2) 観光客が集中すると、地域住民の生活・文化がおびやかされるおそれがある。
- (3) 観光客の減少が、関連産業の売り上げの減少に直結する脆弱性を抱えている。
- (4) コンテンツ作品や SNS をきっかけとすると、継続的・長期的な観光客の訪問が期待される。

〔問Ⅷ〕 文章中の下線部(g)に関して、**大規模な都市では国際金融や多国籍企業の活動も活発で、世界の広い範囲に影響を及ぼすほど政治・経済・文化の中核管理機能が集中する。このような都市を何というか下から選び、〔解答 A 欄〕に番号で答えなさい。**

- | | |
|---------------|-------------|
| (1) グローバルシティ | (2) メガロポリス |
| (3) プライメートシティ | (4) インナーシティ |

(1) コナーベーション (2) セグリゲーション
(3) ジェントリフィケーション (4) スプロール現象

世界と国別の都市人口率の推移(%)

国	1950 年	1970 年	1990 年	2015 年
世界	29.6	36.6	43.0	53.9
ア	79.0	77.1	78.1	82.6
イ	9.4	17.8	29.7	47.8
ウ	53.4	71.9	77.3	91.4

(1) アー日 本	イーナイジェリア	ウーイギリス
(2) アー日 本	イーイギリス	ウーナイジェリア
(3) アーナイジェリア	イーイギリス	ウー日 本
(4) アーナイジェリア	イー日 本	ウーイギリス
(5) アーイギリス	イーナイジェリア	ウー日 本
(6) アーイギリス	イー日 本	ウーナイジェリア

〔問Ⅺ〕 文章中の下線部(j)に関連して、大気汚染によってもたらされる酸性雨の主要な原因物質として最も適当なものを下から選び、〔解答A欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|-----------|-----------|
| (1) メタン | (2) フロン類 |
| (3) 窒素酸化物 | (4) 二酸化炭素 |

〔問Ⅻ〕 文章中の下線部(k)に関して、再開発が行われた地区にみられる問題として最も適当なものを下から選び、〔解答A欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 中高所得者が都市郊外へ流出し、人口が減少する。
- (2) 家賃や不動産相場が急騰し、もともと住んでいた住民が高い生活費に耐えられなくなる。
- (3) 住宅や工場の建設が無計画・無秩序に虫食い状におこなわれる。
- (4) 職住分離によって通勤時間の長時間化や激しい通勤ラッシュが発生する。

〔問ⅫⅢ〕 文章中の下線部(l)に関して、富山県富山市では、次世代型路面電車LRTを整備するとともに、市街地を適正な規模に収めることで公共交通中心の都市計画を目指している。こうした都市計画またはその都市を指す用語を下から選び、〔解答A欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|------------|--------------|
| (1) メトロポリス | (2) 衛星都市 |
| (3) ニュータウン | (4) コンパクトシティ |

〔三〕 次の文章(1)～(3)を読み、〔問Ⅰ〕～〔問Ⅻ〕に答えなさい。

(1) オーストラリアの気候を見ると、赤道に近い北部にはサバナ気候が広がる。

〔A〕 山脈の東側は年間を通じて降水が見られる温暖湿潤気候、南東部はやや涼しい西岸海洋性気候となっている。大陸南東部・南西部には地中海性気候が見られ、^(a)グレートアーテジアン(大鑽井)盆地など内陸部の大半は乾燥気候である。^(b)グレートアーテジアン盆地などでは牧羊が、北部のサバナ気候地域や内陸のステップ気候地域などでは、牧牛が粗放的に行われている。牛の放牧は国土の広い範囲で行われており、降水量の多い東部では^(c)フィードロットで肉牛が肥育されている。南東部と南西部の年降水量 500 mm 前後の地域では、^(d)小麦栽培が行われ、世界有数の穀倉地帯になっている。

(2) オーストラリアは鉱産資源に恵まれ、^(e)石炭、天然ガス、ウランなどのエネルギー資源や、鉄鉱石、金などの鉱物資源の世界的な生産・輸出国である。また、レアメタルの産出量も多い。鉱山資源の開発は、内陸での土地開発や 19 世紀の^(f)〔B〕をきっかけに始まり、第二次世界大戦後に外国資本を導入して本格化した。鉄鉱石や石炭の多くは^(g)露天掘りで採掘され、鉄道やトレーラーで積み出し港に運ばれて輸出される。近年では、石油・石炭に比べて大気汚染物質の排出量が少ない^(h)液化天然ガス(LNG)の生産量が増加し、距離的に近い日本、中国、韓国などへの輸出が伸びている。

(3) 1901 年のオーストラリア建国以降、非ヨーロッパ系移民を厳しく制限する〔C〕主義政策は、1970 年代前半まで続いた。その後、民族や出身国を問わず⁽ⁱ⁾移民を積極的に受け入れる方針がとられ、多様な民族がそれぞれの文化や価値観を尊重しながら共存する社会を目指す^(j)多文化主義に基づいた政策が進められるようになった。^(k)先住民については、白人の入植以降、長らく迫害されていたが、1967 年には市民権が認められて独自の文化が尊重されるようになった。オーストラリアは、植民地時代の宗主国であるイギリスとの結びつきが強かったが、イギリスが EC(ヨーロッパ共同体)に加盟したことから、^(l)アジア・環太平洋地域の国々との経済的結びつきを強めている。

〔問Ⅰ〕 文章中の A ～ C に最も適切な字句を〔解答B欄〕に正確に記しなさい。

〔問Ⅱ〕 文章中の下線部(a)の都市として適当でないものを下から選び、〔解答A欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|------------|------------|
| (1) ウェリントン | (2) ケープタウン |
| (3) パリ | (4) ロンドン |

〔問Ⅲ〕 文章中の下線部(b)で牧畜のために利用されてきた設備や方法を下から選び、〔解答A欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|--------------|------------|
| (1) カナート | (2) カレーズ |
| (3) センターピボット | (4) 掘り抜き井戸 |

〔問Ⅳ〕 文章中の下線部(c)の特徴として当てはまらないものを下から選び、〔解答A欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 栄養価の高い穀物を与える。
- (2) 短期間で出荷頭数を増やす。
- (3) 大きな投資を伴う工業的な生産形態をとる。
- (4) 放牧で運動量を増やす。

〔問Ⅴ〕 文章中の下線部(d)の日本の輸入先第1位(2020年)の国を下から選び、〔解答A欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|-------------|-------------|
| (1) アメリカ合衆国 | (2) オーストラリア |
| (3) カナダ | (4) フランス |

〔問Ⅵ〕 文章中の下線部(e)について、世界最大の産出国であり、かつ輸入国である国(2020年)を下から選び、〔解答A欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|----------|---------|
| (1) 中国 | (2) ドイツ |
| (3) ベトナム | (4) ロシア |

〔問Ⅶ〕 文章中の下線部(f)の一つであるリチウムの特徴として最も適当なものを下から選び、〔解答A欄〕に番号で答えなさい。

- (1) さびにくい。
- (2) 金属のなかで最も軽量である。
- (3) 耐食性・耐熱性に優れている。
- (4) 陶磁器の着色料としても使われる。

〔問Ⅷ〕 文章中の下線部(g)のメリットとして適当ではないものを下から選び、〔解答A欄〕に番号で答えなさい。

- (1) 地表から直接採掘できる。
- (2) 効率的である。
- (3) 他の採掘方法と比べて安全性が高い。
- (4) 生態系を破壊するおそれがない。

〔問Ⅸ〕 文章中の下線部(h)を含む天然ガスの輸出量上位5か国(2020年)に入らない国を下から選び、〔解答A欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|-----------|---------|
| (1) カタール | (2) カナダ |
| (3) ノルウェー | (4) ロシア |

〔問Ⅹ〕 文章中の下線部(i)に関連して、オーストラリアへの外国人流入人口に占める割合(2020年)が最も大きい国を下から選び、〔解答A欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|-----------|----------|
| (1) インド | (2) 中国 |
| (3) フィリピン | (4) ベトナム |

〔問Ⅺ〕 文章中の下線部(j)を導入しているカナダにおいても、過去にはフランス系住民による分離・独立運動が起きていた。下記のうち、フランス語を母語とする住民の割合が最も高い州(2016年)を選び、〔解答A欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|------------|------------|
| (1) アルバータ州 | (2) オンタリオ州 |
| (3) ケベック州 | (4) マニトバ州 |

〔問Ⅻ〕 文章中の下線部(k)について、ニュージーランドの先住民を下から選び、〔解答A欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|-----------|----------|
| (1) アボリジニ | (2) イヌイト |
| (3) マオリ | (4) バスク |

〔問Ⅼ〕 文章中の下線部(l)の一つである、1989年にオーストラリアの働きかけにより始まった組織の略称を下から選び、〔解答A欄〕に番号で答えなさい。

- | | |
|-----------|-------------|
| (1) APEC | (2) ASEAN+3 |
| (3) CPTPP | (4) EPA |